



TOKYU LAND CORPORATION
COMPANY GUIDE 2025-2026

CONTENTS

- 01 目次
- 03 トップメッセージ
- 05 環境先進の取り組み
- 09 広域渋谷圏の取り組み
- 13 地域共創の取り組み
- 16 国内外の注目プロジェクト
- 17 事業領域の紹介
 - 都市事業
 - 19 複合施設・オフィス
 - 20 商業施設
 - 住宅事業
 - 21 新築分譲マンション
 - 22 賃貸レジデンス / 学生レジデンス
 - ウェルネス事業
 - 23 会員制リゾートホテル / ライフスタイルホテル
 - 24 リゾートホテル / ゴルフ場・スキー場
 - 25 シニアライフ / ヘルスケアサービス
 - インフラ・インダストリー事業
 - 26 再生可能エネルギー
 - 27 物流施設
 - 28 海外事業
 - 29 不動産ソリューション事業
- 30 東急不動産の沿革
- 31 会社概要
- 32 東急不動産ホールディングスグループ

環境に、 全力TOKYU FUDOSAN。

WEBで全力公開中



ふみたん



ふどうさん



TOP MESSAGE

「環境先進企業」として 社会課題に向き合い、 成長への歩みを加速させる

代表取締役社長

Handwritten signature of the CEO in black ink.

田園調布の開発を起源とする東急不動産は、1953年の設立以来、お客さまのニーズを的確に捉えたまちづくりを追求し、既存の不動産業の枠組みにとどまらない「ライフスタイルを創造する企業」として成長を遂げてきました。現在では、環境エネルギー事業をはじめとする先進的な取り組みにより、環境先進企業としてのポジションを着実に築きあげてきています。時代の潮流を鋭敏に感じ、未来に向けて「変化する力」。それこそが、時を経ても変わらない私たちのDNAといえます。

私たちは、東急不動産ホールディングスグループの中核企業として、2021年より長期ビジョン「GROUP VISION 2030」を推進し、グループで掲げるありがたい姿「誰もが自分らしく、いきいきと輝ける未来」の実現をめざしています。2025年には「中期経営計画2030」を策定し、社会的テーマを捉えたプレミアムな価値の創出に向けて、グローバルな時代を見据えた重点戦略を展開しています。都市間競争力の強化、GXの実現、観光立国・地方創生などの社会的テーマと向き合い、インフレ経済に対応した「変化する力」をもって、全社一丸で成長への歩みを加速させていきます。

多様なプレーヤーと渋谷の魅力を磨き、 世界へと発信していく

私たちは、国際的に高い知名度を誇る渋谷をホームグラウンドとする企業として、その周辺エリアを「広域渋谷圏」と位置づけた大規模なまちづくりを進めています。2024年には「Shibuya Sakura Stage」「東急プラザ原宿『ハラカド』」、2025年には「代々木公園 BE STAGE」といった大型施設が竣工・開業し、渋谷の魅力を形づくる多種多様なパートナーとともに、街をさらに輝かせていくための取り組みを展開しています。

エリア固有の魅力を世界へと発信し、東京の都市間競争力を牽引する広域渋谷圏を形成していくための軸となる3つの取り組みが、スタートアップエコシステムの構築による「産業育成」、来街者の滞在時間と行動エリアを拡張する「都市観光」、行政や地域との連携で街の成長を促す「都市基盤構築」です。私たちが、渋谷のプレーヤーとして街に根を張り、業界やコミュニティ、産官学などあらゆる領域を超えてコンテンツを仕掛けることで、魅力あふれる未来価値を創造していきます。

「環境エネルギー事業者」への変革で、 新たな付加価値を創造する

環境への貢献と経済性を両立するGXは、カーボンニュートラルの実現に向けた国際的な潮流であり、環境先進企業としての私たちのノウハウを最大限に発揮できる分野です。特に、2014年に参画した再生可能エネルギー事業は、私たちのプレゼンス向上に大きく寄与しています。

再エネ発電施設は開発中を含め100カ所以上にのぼり、国内トップクラスの発電能力を誇ります。この強みを活かし、

企業活動に必要な電力の再エネ転換を、当初の2050年目標より大幅に前倒して実現しました。2024年には、国内事業者として「RE100」の達成要件を満たした初の事例として、正式認定を受けています。

現在、私たちは「発電事業者」から「環境エネルギー事業者」への変革を進めています。発電にとどまらず、オペレーション&メンテナンス、小売に至るまで、再エネ関連サービスを総合的に提供するバリューチェーンを構築し、さらなるプレゼンスの確立をめざします。

環境エネルギー事業者としての事業を基盤としたゆるぎない環境先進ブランドのもと、都市部での環境配慮型マンションの開発や、リゾート事業地における環境共生の取り組みをはじめ、環境課題と社会課題の解決を組み合わせた事業活動を展開することで、「環境プレミアム」を創出していきます。

まちづくりノウハウを活かし、 観光・産業を軸とした地域共創へ

観光立国と地方創生は、人口減少下にある全国の地域を活性化させるうえで重要なテーマです。全国に事業地を有する私たちは、地域のステークホルダーとの共生関係を構築しながら、持続可能なまちづくりとビジネスを両立させてきた実績があります。その豊富な経験をもとに、インバウンド需要の拡大や産業構造の変化など、現代のグローバルトレンドを捉えた事業変革を推進しています。

リゾート事業においては、世界有数のウィンターリゾートであるニセコのオールシーズン化などに取り組み、お客さまへの新たな体験価値の提供と、関係人口の拡大による地元経済の活性化を図っています。また、社会的な需要が高まるデータ

センターや物流施設などを手がけるインフラ・インダストリー事業では、単独施設の開発のみならず、それを拠点として商業や住宅といった生活機能を集積する「産業まちづくり」を推進しています。地域固有の観光資源の活用や、新たな生活・経済圏の創出により、エリア価値向上と事業の加速度的な成長を実現していきます。

「UNITE」——さらなる変化へ、 人財の力をひとつに

これらの社会的テーマと向き合い、企業の成長に貢献するうえで不可欠な「変化する力」は、自律した社員一人ひとりのチャレンジ精神や、それを後押しする組織風土に支えられてきました。だからこそ私たちは人財を、未来を生み出す力と捉え、惜しみない人的資本投資を行っています。

長期ビジョンで掲げたスローガン「WE ARE GREEN」は、コーポレートカラーであるグリーンを基調としたグラデーションに、多様なグループの力をひとつにする想いを重ねています。私たちもまた、すべての社員の力を「UNITE(=団結)」することで、複雑化・高度化する社会課題の解決に貢献していきます。

選ばれ続ける企業をめざし、新しい価値創造に向けて絶え間ないチャレンジを重ねていく東急不動産に、今後もご期待ください。

環境先進の取り組み

グループの原点である田園調布のまちづくりから続く、時代に先駆けた環境への取り組みは現在にも引き継がれています。環境先進企業として環境経営を推進し、不動産業の枠を超えて新たな価値を創出しています。

HISTORY [環境経営の歩み]

1923

グループの原点 田園調布のまちづくり

自然と都市の長所を併せ持つ英国発祥の「田園都市構想」を取り入れた開発を行いました。



1982

自然と調和するまちづくり あすみが丘ニュータウン

周囲の自然と緑のネットワークを築いた、日本最大級のまちづくりをスタートしました。

1994

環境問題の解決に寄与する 環境共生住宅 季美の森

環境共生住宅団地第一号認定*となる、フェアウェイフロント住宅を計画しました。

* 旧(財)建築環境・省エネルギー機構の認定



グループの取り組み

1953
東急不動産株式会社設立



1974

地域の自然環境を守り 森と共生する 東急リゾートタウン蓼科

行政との包括連携協定締結など、循環共生型の脱炭素社会の創造をめざし、現在も取り組みを強化しています。

1984

環境保全型リゾート パラオ パシフィック リゾート開業

樹木の保存やヤシの木より低い建物設計など、「開発」と「環境保全」の共存を図っています。



1998
環境理念策定



1998

都市と自然をつなぐ。
ひとと未来をつなぐ。

現在の「環境ビジョン」の 中核となる環境理念を策定

グループを挙げて環境保全活動を推進するため、1998年に環境理念を策定しました。



2012

都市に森を創出
東急プラザ表参道「オモカド」竣工

都心の商業施設で、周辺地域の生態系と調和する屋上緑化を推進しています。



2014

再生可能エネルギー事業へ参入

デベロッパーとして培ってきた開発力を活かし、地域の発展や日本のエネルギー自給率向上をめざして、再エネ事業に参入しました。

2024

国内事業会社として初
RE100 達成の正式認定

東急不動産の事業所および保有施設で、100%再エネ電力への切り替えが完了しました。

CLIMATE GROUP
RE100

2011
環境ビジョン策定／生物多様性方針策定

2011

環境理念をもとに
環境ビジョンを策定

環境理念

私たちは、都市と自然、人と未来をつなぐ価値を創造します。

環境方針

私たちは、事業を通して環境と経済の調和に取り組めます。

環境行動

私たちは、3つの視点で5つの課題に取り組めます。

2019

Nearly ZEB取得
技術研修センターNOTIA

省エネ／創エネ技術を両立させ、都内で初めてNearly ZEBを取得した事務所ビルにおいて、建物そのものを利用した実践的な研修を展開しています。(東急コミュニティー)



2023

環境先進企業として
CMを放映

環境問題への関心が高い、女優・二階堂ふみさんを起用したCMの放映を開始しました。



2025

気候・自然関連情報開示を統合
「TCFD/TNFDレポート」策定

国内の不動産事業者で初めての取り組みとして、それまで開示してきた気候・自然関連の非財務情報を統合した、「TCFD/TNFDレポート」を策定しました。



新たな価値を提供する「環境プレミアム」

私たちは、環境先進の強みと社会課題の解決を掛け合わせることで、「環境プレミアム」を創出していきます。全国各地において、環境を起点とする事業機会の拡大とエリア価値の向上を一体とした取り組みを展開することで、高い付加価値を生み出します。



CO₂ 脱炭素社会

再生可能エネルギーを起点とした事業拡大

データセンター事業・小水力発電事業

北海道石狩市の「石狩再エネデータセンター」では、100%再エネ電力で運営するデータセンターの計画を進めています。また、(株)森とみずのちから、(一社)CoIU設立基金、(株)リエネと連携し、関東・東北地方において、小水力発電事業の調査を開始しました。



グループ連携による再エネ事業のバリューチェーン強化

リニューアブル・ジャパン(株)との協創

当社は2025年1月に、再生可能エネルギー発電所の管理、運営に強みを持つリニューアブル・ジャパン(株)を子会社化しました。国内有数の発電能力を有する再エネ事業者としてバリューチェーンを築き、豊富な拠点を活用した事業を展開しています。



新築自社物件のZEB^{※1}/ZEH 100%化へ

ZEB/ZEH導入

新築の自社開発物件において、早期のZEB/ZEH 100%化をめざすほか、環境性能向上のための既存ビルの改修も推進し、3物件でZEB Orientedを達成しています。

※1. ZEB、Nearly ZEB、ZEB Ready、ZEB Orientedを対象とし、開発中の施設も含む

※2. エネルギー利用におけるCO₂排出量実質ゼロのことを指す



CO₂排出量実質ゼロ^{※2}を実現した
ブランズ自由が丘

柔軟な発想と自由な遊び心で環境課題に向き合う

都市型コンパクトビル「COERU」シリーズを展開

既存建物を解体することなく、環境性能や執務環境などの適正化を図る「再生建築」の手法を用い、CO₂・廃材量の削減と価値向上を実現しています。また、廃材や間伐材、再エネ電力の活用など、当社グループ内での資源循環により、環境負荷を軽減しています。



COERU 渋谷イースト COERU 渋谷道玄坂

(撮影 楠瀬友将)

食を起点に実現する二重の循環

サーキュラーエコノミー推進

食品廃棄物から発生するガスで発電して施設運営に活用し、その残渣を肥料として育てた作物をお客さまに提供する、「ダブルリサイクルループ」に取り組んでいます。



農で広がるサステナビリティ

食の循環を促す施設運営

「リネソラーファーム東松山」では、営農型の太陽光発電施設として発電と農業の両立を図り、収穫した野菜は当社グループのホテル・レストランで提供されています。また、「東急ハーヴェストクラブ」ではコンポストを導入し、生成した堆肥を自社施設や提携農家において農作物の育成に活かすことで、食の循環を推進しています。



リネソラーファーム東松山



東急ハーヴェストクラブの収穫体験

街の緑をつなぐ、人と自然に配慮した緑化

エコロジカルネットワーク

生態系を保全するために周辺の緑をつなぐ「エコロジカルネットワーク」の形成へ向けて、主要施設の植生・生きもの調査などを継続的に実施し、「都市のネイチャーポジティブ」に取り組んでいます。自然を活かしたウェルビーイングな空間づくりによって、利用者の居住性・生産性の向上も図っています。



身近な自然が人を活かすウェルビーイングな街

GREEN UP & COOL DOWN PROJECT

都市における生物多様性保全や気候変動対策を一体的に捉え、あらゆる人がいきいきと過ごせるウェルビーイングなまちづくりに取り組んでいます。



自然と共生する持続可能なリゾート開発

体感型サステナブルリゾート

「生物多様性を育む」「地域の未来を創る」「地域のエネルギーを活かす」の3つのテーマでネイチャーポジティブへの貢献をめざしたリゾート開発・運営を行い、楽しみながら自然と共生する空間や体験・活動を提供しています。



広域渋谷圏の取り組み

東急グループでは、渋谷駅から半径2.5キロメートル圏内を「広域渋谷圏 (Greater SHIBUYA)」と定め、長期継続的にエリア全体の価値を高めてきました。行政や地域社会と連携しながら、街の魅力を高める未来価値を生み出し、渋谷の国際的な競争力向上に貢献していきます。



広域渋谷圏の主な事業物件

● 複合施設
 ● 商業施設
 ● オフィスビル
 ● ホテル

Shibuya Sakura Stage



東急プラザ原宿「ハラカド」



東急プラザ表参道「オモカド」



代々木公園 BE STAGE



渋谷ソラスタ



恵比寿ビジネスタワー



Forestgate Daikanyama



渋谷フクラス



ハイアットハウス 東京 渋谷



東急ステイ青山プレミア

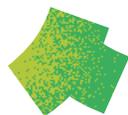


東急ステイ渋谷



広域渋谷圏戦略

東急不動産ホールディングスグループは、産業育成、都市観光、都市基盤構築「GROWTH」の3つの領域を軸に、「広域渋谷圏戦略」を推進しています。行政や地域社会と連携しながら、中長期にわたり街の魅力となる未来価値を創出し、エリア全体を世界中から人・文化・アイデアが集まる国際的な舞台へと高めています。



広域渋谷圏のまちづくり

LIFE LAND SHIBUYA

「LIFE LAND SHIBUYA」は、東急不動産ホールディングスグループによる広域渋谷圏のまちづくりコンセプトです。渋谷、原宿、表参道、代々木、代官山、恵比寿など、個性豊かな街々が隣り合うエリアで「人」起点のまちづくりを進め、「新しい」が生まれ続けるワクワクを届けます。



産業育成

ディープテックのスタートアップ拠点

SAKURA DEEPTTECH SHIBUYA

ディープテック領域のスタートアップの育成・支援を目的とする、渋谷最大級のコミュニティです。MIT教授陣と連携したアクセラレータープログラムや、グローバルな産官学のプレイヤーと交流・共創できるラーニング・コミュニティを提供しています。



エコシステムを創出する「知のインフラ」

TECH-Tokyo

ハーバード大学フェローの研究提言をもとに構想されたプログラムを提供する、起業家育成と事業化支援を行うイノベーションプラットフォームです。



世界をめざすゲームクリエイターを支援

Game Creator Finding

クリエイター拠点「404 Not Found」を舞台に、コンテンツの発信やコミュニティでの交流を通じて、渋谷からインディーゲームクリエイターの活動を支援するプロジェクトです。



都市観光

湯上がり文化を満喫できる体験型空間

銭湯「小杉湯原宿」/湯上がりゾーン「チカイチ」

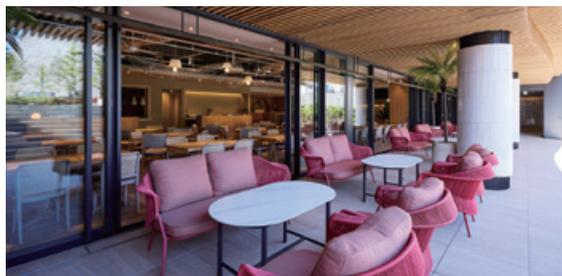
「ハラカド」の地下では、「素のまま、そのまま」をコンセプトに、本質や素に出会い、日本特有の「浸かれる体験」を提供しています。



日本初上陸のハワイアンレストラン

Tiki's Tokyo

レストランの前面に広がる緑あふれる代々木公園とともに、約140席の大型空間でハワイのライフスタイルを体感できる、ワイキキの人気店が渋谷にオープンしました。



広域渋谷圏の中心で新たな生活スタイルを

ハイアット ハウス 東京 渋谷

多様なニーズに応える快適な客室と充実した設備によって、渋谷の魅力を感じながら、暮らすように滞在できるホテルです。



都市基盤構築「GROWTH」

渋谷特化型コミュニケーションアプリ

SHIBUYA MABLs

渋谷を世界一「可能性」が生まれる街にしたい。デジタルを起点にリアルな関係性を育み、人と人のつながりから新しい渋谷をつくっていく、都市DXプロジェクトです。不動産業界初の取り組みとして、渋谷で働く人・住む人・訪れる人が、職場や世代、立場を超えて交わる都市体験を設計しています。



ドローンを活用する防災訓練

渋谷防災キャラバン

災害用ドローンの導入・活用に向けた官民共同プロジェクトにおける、ドローンの活用シーンを体験できる防災訓練です。



街全体で「使い捨て傘ゼロ」をめざす

傘のいらぬ街 渋谷プロジェクト

シェアリングサービス「アイカサ」の設置スポットを増やし、雨天時の渋谷の活性化と傘の使い捨てゼロをめざしています。



地域共創の取り組み

私たちは、環境先進の強みと国内外の幅広いネットワークを活かし、地域価値を最大化する地域共創の取り組みを、長期継続的に進めています。国内ではニセコや蓼科、海外ではパラオをはじめとする観光地において、持続可能な発展と地域経済の活性化をめざしたホテル・リゾート事業を展開しているほか、物流施設などを起点とした地域の産業を活かすまちづくりに取り組んでいます。

環境先進を起点とした地域共創 [蓼科]

地域・自然環境と共創する環境共生型リゾート

「東急リゾートタウン蓼科」に、地域と自然、2つの「環境」との共創をめざし、地域連携と環境配慮の拠点として、「TENOKA 蓼科」が開業しました。脱炭素効果と生物多様性へ貢献する保全間伐や、地元企業との連携により間伐材で製作した家具やオリジナル商品の提供など、環境への取り組みに触れながら、蓼科の自然を身近に感じられる施設です。



ハヶ岳ファン拡大を通じた関係人口創出事業

長野県茅野市の関係人口の創出および移住定住人口の拡大を目的として、ハヶ岳の自然と暮らしの魅力を発信するイベントや、実際に体験できる移住体験ツアーを実施しました。関係人口の増加によって地域のにぎわいを生み出し、地域産業を活性化させ、社会課題解決に寄与するエリア価値の向上をめざした官民連携の取り組みを推進しています。



マウンテンリゾートを起点とした地域共創 [ニセコ]

Value up NISEKO 2030

2030年に向け持続可能な発展を続けるリゾート、世界に通用する「NISEKO」ブランドとして、行政・地元企業・地域の皆さまと連携し、課題解決やエリアの活性化を企図するまちづくりプロジェクトです。国際的マウンテンリゾートをめざし、体験価値向上のための100億円超の大規模投資に加え、100%再エネ電力によるゴンドラや雪発電の実証実験などの環境保全の取り組み、次世代型ムービングハウスの採用による住宅不足解消など、環境や地域の課題と向き合い、プロジェクトを推進しています。



オールシーズン型国際リゾート

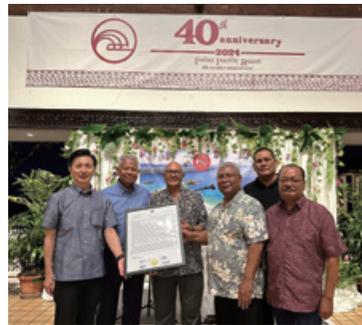
オールシーズン型リゾートに向けた取り組みの一環として、サマーシーズンも楽しめるアクティビティやイベントの拡充、持続可能な観光地づくりに注力しています。夏ならではの魅力を地域一体となって発信し、幅広い世代が楽しめるイベント「NISEKO HIRAFU GREEN PARK」の開催に加え、サマーゴンドラ、マウンテンバイク、マウンテンカートなど自然アクティビティを提供しています。



ホテル・リゾートを起点とした地域共創 [パラオ]

パラオ パシフィック リゾート 40周年

1984年12月の開業から現在まで、長年にわたるパラオ経済への貢献やパラオ人に対する雇用・人材育成の実践や、環境保護と両立させたリゾート開発・運営により、パラオにおける観光業をリードしてきました。世界におけるパラオの認知度向上の役割を果たしてきたことが評価され、パラオ共和国の政府関係者から賛辞の言葉をいただいています。



2025年末「ネイチャーセンター」開設

「パラオ パシフィック リゾート」は、パラオの豊かな自然環境・生態系を大切な資産と捉え、責任ある持続可能なリゾート運営に努めてきました。その取り組みを深め発信する場として、パラオ独自の自然を一度に体験できる「ネイチャーセンター」を開設し、「Ridge to Reef(尾根からサンゴ礁まで)」をテーマに、海と山の豊かな自然環境・生態系を体験できる特別なプログラムを提供します。



国内外で展開するホテル・リゾート事業

当社グループは、グローバルな視点とローカルの特性を融合したビジネスを通じて、インバウンドの観光客の多様なニーズに応え、その地域ならではの魅力を最大限に引き出すホテル・リゾート事業を展開しています。

会員制リゾートホテル

総事業数 **34** 物件



リゾートホテル

総事業数 **7** 物件



ライフスタイルホテル

総事業数 **34** 物件



ゴルフ場・スキー場

総事業数 **17** 物件



(ゴルフ場12物件・スキー場5物件)



(2025年3月31日現在)

産業まちづくりの取り組み

[鳥栖]

サザン鳥栖クロスパーク

九州全域へのアクセスに優れ、豊富な水資源と周辺労働力により産業集積拠点として発展してきた佐賀県鳥栖市において、産業用地の不足という近年の地域課題解決に向けた官民連携事業として、産業団地の整備を進めています。製造業を中心に企業誘致を図るとともに、地域貢献施設やスポーツ振興施設などを整備し、周辺の既存公共施設と連携した地域活力の向上をめざしています。



[白岡]

イチゴノオカプロジェクト

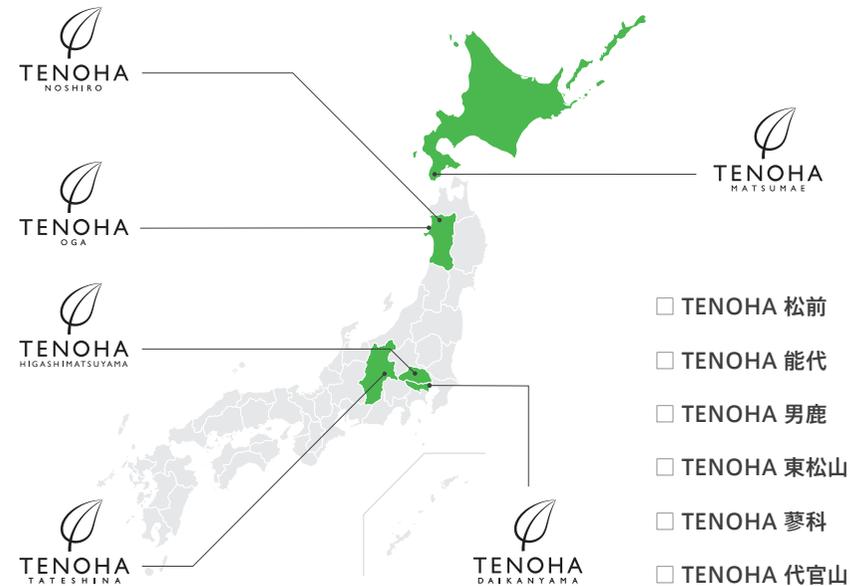
埼玉県白岡市の遊休農地の解消をめざす本プロジェクトでは、土地改良事業の手法を用いて大規模いちご農園と物流施設「LOGI'Q白岡II」の事業用地を整備し、AIを活用した最先端のスマート農業による運営を通じて、農場を中核とした地域のにぎわいを創出しています。新たに開発する「LOGI'Q白岡III」により、災害や物流危機への対策、再エネ電力の供給など、地域の課題解決にも貢献します。



地域共生の取り組み

活動拠点 TENOHA

当社は全国において、各地域の課題解決や活性化につながる地域共生の取り組みを推進し、その活動の拠点として「TENOHA」を順次開設してきました。施設建物は既存施設の利活用や環境に配慮した建築によるもので、「人・モノ・サービスが育つ」場所を生み出すことをめざしています。



国内外の注目プロジェクト

海外の注目プロジェクト

成長著しいジャカルタの中心部で 大規模複合開発を推進

メガクニンガン プロジェクト

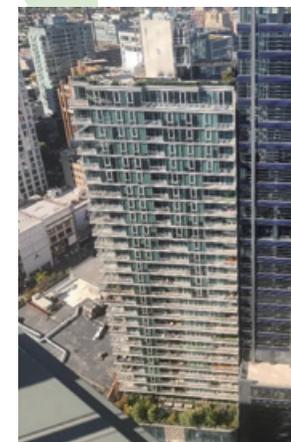
市内有数の大規模再開発が進むジャカルタ中心部のメガクニンガンエリアにおいて、分譲住宅・サービスアパートメント・商業施設からなる大規模複合開発に取り組んでいます。日本の優れた建築技術・先進技術を取り入れ、成長著しいジャカルタで新しいライフスタイルを提案しています。



マンハッタンの中心地へ アクセスしやすい賃貸住宅

ブルックリン (Brooklyn)

ブルックリン・ダウンタウンエリアの中心部で稼働中の賃貸住宅は、マンハッタンの中心地へのアクセスが可能な4つの地下鉄駅の近くに所在し、至近に大型商業施設が集積しています。低層部には店舗を有し、共用部には屋上テラス、ジム、ラウンジスペースなどを備え、2ベッドルームを中心とした住戸には、各戸にバルコニーを完備しています。



国内の注目プロジェクト



約3,300㎡の広場を備える 住宅・商業・子育て支援施設などの複合再開発

白金一丁目西部中地区第一種市街地再開発事業

(2029年度竣工予定)



創造的なライフスタイルを育む 横浜ウォーターフロントのラストピース

北仲通北B-1地区プロジェクト

(2027年11月竣工予定)



西宮市の新たな駅前ランドマーク 市場再生と一体で取り組む複合再開発

JR西宮駅南西地区第一種市街地再開発事業

A街区(卸売市場地区)：2023年12月営業開始
B街区(沿道施設地区)：2027年度竣工予定
C街区(複合施設地区)：2027年度竣工予定



OUR BUSINESS

事業領域の紹介

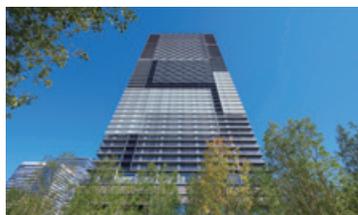


社会課題に向き合い成長を加速させる幅広い事業領域

私たちは1953年の設立以来、時代の変化やお客さまのニーズを捉えたまちづくりを追求し、ライフスタイルを創造する企業、そして環境先進企業へと成長を遂げてきました。サステナブルな社会と成長を実現するため、設立から受け継がれてきた「まちづくりのDNA」と環境先進の強みを活かし、社会課題と向き合いながら、幅広い事業領域を展開しています。



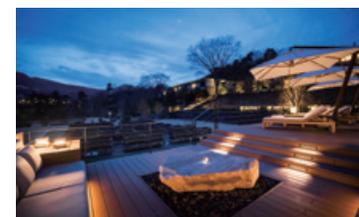
都市事業 [P.19 - >](#)
複合施設・オフィス／商業施設



住宅事業 [P.21 - >](#)
新築分譲マンション／
賃貸レジデンス／学生レジデンス



インフラ・インダストリー事業 [P.26 - >](#)
再生可能エネルギー／
物流施設／データセンター



ウェルネス事業 [P.23 - >](#)
会員制リゾートホテル／
ライフスタイルホテル／
リゾートホテル／ゴルフ場・スキー場／
シニアライフ／ヘルスケアサービス



海外事業 [P.28 - >](#)
アメリカ／アジア



不動産ソリューション事業 [P.29 - >](#)
コンサルティング／
鑑定評価／物件データベース

building smiles

Business-Airport

QUICK by 東急不動産

複合施設・オフィス

広域渋谷圏や竹芝エリアといった都心では、複合施設を核とした都市開発によって、国際競争力の強化を進めています。オフィスでは、健康と安全、環境とサステナビリティを意識しながら、グリーンの方で企業価値の向上とワーカーのウェルビーイングを実現する「GREEN WORK STYLE」を提供します。



国際都市「渋谷」を 「めぐり歩いて楽しいまち」へ

Shibuya Sakura Stage

「職・住・遊」の機能を兼ね備えた大規模複合施設です。オフィスに加えてトレンドやカルチャーを創出・発信する商業空間、環境先進マンション、サービスアパートメント、起業支援施設「manoma」を整備し、渋谷の国際競争力の強化に貢献しています。

リアルタイムデータを活用した 都市型スマートビル

東京ポートシティ竹芝

オフィスや商業空間とIoTを融合させた大規模複合施設です。オフィスタワーでは、リアルタイムデータを活用して働く人の快適さを追求し、多様なオープンスペースや緑豊かなテラスも備え、水と緑を感じる都市型ワークスタイルを提案しています。

歴史×最新テクノロジーで 「多様な働き方」を支える

九段会館テラス

世界一のターミナル駅における 新たな共創プロジェクト

新宿駅西口地区開発計画

(2029年度竣工予定)

環境認証

(2025年3月31日現在)

当社が開発するオフィスビルや商業施設では、ヒートアイランド対策やCO₂対策など、環境課題への取り組みを推進し、さまざまな認証を取得しています。

DBJ Green Building

22 物件 DBJ Green Building

CASBEE

13 物件 CASBEE

ZEB*

7 物件 ZEB

※ ZEB、Nearly ZEB、ZEB Ready、ZEB Orientedを対象とし、開発中の施設も含む





商業施設

お客さまを本当に幸せにするものは何か。それは、単にモノだけでなく、感動を生み出す価値体験だと私たちは考えます。リアルな空間×デジタルの融合や、価値ある交流の拠点づくりなどを通して、私たちは新しい時代にふさわしい商業施設をめざしています。

あなたと、いつも、ずっと。
It's Always You.



緑でつながる新たな「職・住・遊」
サステナブルな活動拠点

Forestgate Daikanyama

新駅に隣接する街の中心で
生活に彩りを添える存在

みのおキューズモール

個性が交差する街で 新たな文化創造の拠点に

東急プラザ原宿「ハラカド」
東急プラザ表参道「オモカド」

あらゆる個性が交差し、異色のムーブメントが生まれ続ける原宿・表参道エリアの、神宮前交差点の角に建つ商業施設です。2つの施設が連携して、多様なクリエイターと人々が出会い、新しい文化を生み出す拠点をつくりあげています。

都市と公園をつなぐ 憩いの緑と多彩な舞台を創出

代々木公園 BE STAGE

東京都の公募設置管理制度 (Park-PFI) に基づき推進するプロジェクトです。自然と都市がつながる神南エリアにおいて、アーバンスポーツ、食、自然などから、都心での生活を豊かにする新しい体験、習慣を始めるきっかけを提供します。

渋谷の新たなメディア価値創出へ

商業施設などを面的に活用した「都市のメディア化」に取り組んでいます。イベントとメディアを連動させることで、エリアジャックやエンターテインメント性あふれる体験型プロモーションなどを幅広く展開し、街全体を用いた新たなメディア価値を提供しています。



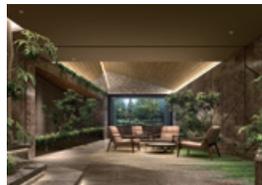
BRANZ

環境先進を、住まいから。

新築分譲マンション BRANZ (プランズ)

「BRANZ」は、持続可能な心地よい暮らしと環境貢献の実現のために、新たな発想や仕組みを取り入れた環境先進マンションです。環境にも人にもやさしいウェルビーイングな日々を未来へつなぐ「GREEN LIFE STYLE」を実現します。

GREEN LIFE STYLE



日本初^{※2}、超高層で
「ZEH-M Ready」認証取得
関西のフラッグシップ

プランズタワー大阪梅田
(2027年1月竣工予定)

CO₂ 排出量実質ゼロ^{※1}を実現した 環境先進マンション

プランズ自由が丘

自由が丘駅から徒歩5分以内で平均専有面積が100㎡を超える、希少価値が高いマンションです。ZEH Orientedと低炭素建築物認定を取得し、CO₂排出量を抑えた都市ガスや電気の供給、緑の長期的な育成をめざす「GREEN AGENDA for BRANZ」など、環境への幅広い取り組みを行っています。

都市と自然の魅力を楽しむ 超高層再開発タワー

プランズタワー大崎

大崎駅と五反田駅間の目黒川沿いに位置し、約1.6haの街区面積を誇る再開発事業「大崎リバーウォークガーデン」の住宅棟です。全389戸からなる超高層の環境先進マンションは、都市と自然の豊かさを共存させた、新たなライフスタイルを提供します。(2027年度竣工予定)

歴史と先進が共生する
自然と美意識を宿す邸宅

プランズ千代田富士見

※1. エネルギー利用におけるCO₂排出量実質ゼロのことを指す ※2. 超高層マンション(地上20階以上)として日本初のZEH-M Ready採用物件(建築物省エネルギー性能表示制度の評価書 2024年10月・MRC調査・補正に基づく)





暮らしと環境を、一歩先へ。

賃貸レジデンス COMFORIA (コンフォリア)

「COMFORIA」は、「ACTIVE」「COMFORT」「SUSTAINABLE」の3つの体験価値で、一歩先の心地よさを、住まいを通して提供します。



「木」を起点とした 環境配慮型賃貸レジデンス

コンフォリア芝浦MOKU

田町駅から徒歩9分の運河沿いに位置する、サステナブルな賃貸レジデンスです。CO₂排出量を抑えた木造RCハイブリッド構造で、軒天・マリオン・外壁の木質化と壁面緑化により、街の景観づくりにも寄与しています。



スマートで贅沢な暮らしを叶える 次世代賃貸レジデンス

コンフォリア東新宿

スマートホームや無人コンビニを取り入れた次世代賃貸レジデンスです。開放的な屋上庭園のほか、共有部にはワークスペースとフィットネスルームを完備し、先進的でウェルビーイングな暮らしをサポートします。

COMFORIA: 詳細はこちら >



CAMPUS VILLAGE

毎日が、無限の未来と、出会う場所。

学生レジデンス CAMPUS VILLAGE (キャンパスヴィレッジ)

遊び×学び、自由×協調、美味しさ×栄養バランス、自立×サポート。

この住まいは成長するための「CAMPUS」の延長であり、集い生活するための「VILLAGE」でもある学生レジデンスです。



学生レジデンスシリーズ初 木造+RC造のハイブリッド構造

キャンパスヴィレッジ生田

木造+RC造のハイブリッド構造で、建設時のCO₂排出量削減や炭素貯蔵効果による、脱炭素化への貢献が期待される学生レジデンスです。カフェテリアでは学生同士の交流を育み、栄養士監修の食事を提供しています。



学生の暮らしに配慮した マンションタイプのレジデンス

キャンパスヴィレッジ大阪近大前II

関西ではシリーズ初となるマンションタイプの学生レジデンスです。専有部には学生に人気の設備が充実し、お洒落な内装が魅力です。近畿大学東大阪キャンパスまで徒歩7分の好立地で、生活利便性にも優れています。

CAMPUS VILLAGE: 詳細はこちら >





会員制リゾートホテル 東急ハーヴェストクラブ

別荘を持つ喜びとホテルを活用する楽しさがともに満喫できる、会員制リゾートホテルです。

1988年に蓼科に誕生し、現在では箱根や軽井沢、京都など全国に広がる施設で、多彩なリゾートライフを提供しています。



安らぎと開放感が、 別荘のような寛ぎを叶える

東急ハーヴェストクラブVIALA箱根湖悠

芦ノ湖を一望する、箱根の雄大な自然に包まれたリゾートです。全客室に半露天風呂を備え、共用施設には四季折々の景色に浸る温泉大浴場やサウナ、湖を望むプールなどを有し、心癒される上質な空間を提供しています。



日本を代表する名湯の地で 新たなウェルビーイングの提案

東急ハーヴェストクラブ草津&VIALA

草津の湯畑から徒歩圏内の、緑豊かな立地における大規模プロジェクトです。温泉排熱の床暖房など自然環境を活かした建築により、快適性と環境配慮を両立させ、地域ならではの体験が心身に深い癒しを与えてくれる施設です。

東急ハーヴェストクラブ: 詳細はこちら >



ライフスタイルホテル

多人数での宿泊やビジネスシーンで活躍する滞在型ホテルから、個性あふれるスタイルのホテルまで、さまざまなニーズに対応し、新しい滞在のカタチを提案しています。



感性を刺激する、 都心のアートステイが叶うホテル

東急ステイ日本橋

新進気鋭のアーティストによるアートを体感できるインテリアデザインを取り入れ、2025年にリニューアルオープンしました。作品を通じて日本橋の街の魅力を体験できる、街と一体化したホテル空間を演出しています。



渋谷の中心で 「暮らすように泊まる」

ハイアット ハウス 東京 渋谷

渋谷駅に隣接し、庭園に面したラウンジや屋内プール、24時間利用できるフィットネスセンターなど、中長期滞在や外国人ビジネスパーソンの多様なニーズにあわせた施設を備え、自分らしく過ごせる場所を提供しています。

東急ステイ: 詳細はこちら >





リゾートホテル

土地の魅力を引き出し、自然を贅沢に堪能できるラグジュアリーホテルです。
その土地の歴史や文化に根ざし、自然環境保全など地域社会への貢献とともに成長しています。



産官学共同で 美しいサンゴの海を守る

ハイアットリージェンシー
瀬良垣アイランド 沖縄

360度を海に囲まれたリゾートでは、地元の大学と連携したクマノミの育成や、自治体が主導するサンゴ礁の保全活動に取り組むなど、自然保護と地域の発展に尽力しています。

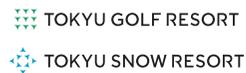


環境保全と地域貢献で 持続可能な環境先進リゾートへ

パラオ パシフィック リゾート
ザプリスティン ヴィラズ アンド バンガローズ

パラオのリゾートホテルでは、美しい自然と生物多様性を維持する活動を、長期的に行っています。建物は文化や自然と調和し、雇用創出や人材育成により、現地社会に貢献しています。

リゾートホテル：詳細はこちら >



ゴルフ場・スキー場

その土地の自然地形を活かした、多様なタイプのゴルフ場・スキー場など、一年を通じて楽しめる体験型リゾートを運営しています。



上質な環境先進ゴルフ場として 脱炭素社会へ貢献

鶴舞カントリー倶楽部

開場50周年の2021年から、グリーンの最新品種への転換やクラブハウス周辺の改修、駐車場への太陽光パネル搭載型カーポートの設置など、上質さと快適さを追求し、環境に配慮した先進的な取り組みを進めています。



オールシーズンでの体験創出へ 進化し続けるグローバルリゾート

ニセコ東急 グラン・ヒラフ

世界最高水準のパウダースノーで有名になった、ニセコの中心的リゾートです。スキー場やベースタウンなどへの投資を継続し、一年中楽しめるオールシーズン型リゾートとして、今後も唯一無二の体験をゲストに提供し続けます。

リゾート：詳細はこちら >





シニアライフ グランクレール

私たちは、まちづくりや住まいづくりを通じて、シニア世代が安心して暮らせる高品質なサービスと生活空間を提供するとともに、ライフステージやライフスタイルにあわせた多様な住まい方を提案します。



多世代が集う新しい街で 自分らしさを極める

グランクレールHARUMI FLAG

都心ならではのゆしさと、都心では得難い海と空の心地よさを満喫できるレジデンスです。世代を超えたつながりを通じて、健康でアクティブに過ごすシニア一人ひとりにあわせたライフスタイルをサポートしています。



駅直結の利便性を活かした アクティブなシニアライフ

グランクレール網島

首都圏初となる、駅直結のシニア向け住宅です。商業施設が併設され、買い物や外出、大切な人との交流を、もっと気軽に楽しみたいアクティブなシニア世代に向けて、便利で快適な新しいライフスタイルを提案しています。

シニア住宅／介護住宅：詳細はこちら >



ヘルスケアサービス

私たちは、あらゆる世代や生活シーンの健康づくりに寄り添った、多様な施設や健康支援サービスを展開しています。



リフレッシュした「空っぽ」になれる 総合ウェルビーイング施設

CARAPPO (カラッポ)

「CARAPPO」は、「Reset for Creative Life」というコンセプトのもと、トレーニング、サウナ、メディテーション(瞑想)を体験し、心身ともにリフレッシュした「空っぽ」な状態になれる総合ウェルビーイング施設です。



マシンを使わず筋力アップをめざす シニア向け運動プログラム

LACTIVE (ラクティブ)

自体重で行う筋力トレーニングによって、健康増進をめざす運動プログラムです。実店舗に加えて、各地の自治体・企業と連携し、対面・オンラインの両面から住民・就労者の健やかな暮らしをサポートしています。





再生可能エネルギー ReENE (リエネ)

「ReENE」は、「Re-creating the Value」と「Edit Next Energy」という2つの志を掲げ、未来に新しい価値とクリーンなエネルギーを届けるために、サステナブルな視点で事業を推進しています。

総事業数

248
件

(2025年3月31日現在)

※リニューアブル・ジャパン(株)連結子会社後



農業×再生可能エネルギーで
社会課題の解決に取り組む
営農型太陽光発電事業

リエネソーラーファーム東松山

全国の子どもたちに届ける
環境教育プログラム

ReENE ÉCOLE (リエネ エコール)

地域とともに発展する 蓄電池併設型風力発電所

リエネ松前風力発電所

定格容量3.4MWの風車12基を備える風力発電所は、災害時に電力供給するなど、地域レジリエンス強化に貢献しています。風車羽下の遊休地には、地域の子どもたちと制作したベンチや東屋を設置する「リエネウインドファーム松前」が開業しました。

地域の交流スペースを併設する 環境配慮型の太陽光発電所

リエネ行方太陽光発電所

霞ヶ浦畔の農業用溜池を中心とした7つのエリアで構成され、権利取得から売電開始まで当社が単独で推進した太陽光発電所です。周辺環境との調和を図った交流スペースを設けるなど、地域に根ざした発電所をめざしています。

再生可能エネルギー普及促進への取り組み

PPA^{*}を活用した再エネ発電事業

脱炭素に取り組む企業や自治体に、遊休地や施設の屋根上を活用する再生可能エネルギーの導入を提案しています。(株)リエネ、リニューアブル・ジャパン(株)とのグループ連携により、多様なニーズに沿ったPPAモデルを提供し、再エネの普及促進に努めています。

※Power Purchase Agreement(電力販売契約)の略





物流施設 LOGI'Q (ロジック)

「人、モノ、自然を、次へつなく。」をコンセプトとする「LOGI'Q」は、Eコマースの拡大に伴い物流ニーズが高まるなか、お客さまと社会のために、次の時代を先駆ける物流施設として、社会課題に応えていきます。

総事業数

48
件

(2025年5月31日現在)



多様なニーズに対応する
環境に配慮した物流施設

LOGI'Q白岡III
(2026年7月竣工予定)

関東全域へ即日配送可能な
都市型物流施設

LOGI'Q南砂町

環境認証の最高評価を取得 マルチテナント型物流施設

LOGI'Q南茨木

延床面積は160,000㎡超を誇り、屋根上に太陽光発電設備を備える環境先進の物流施設です。倉庫内を細分化できるようにして、低床倉庫、冷凍冷蔵対応倉庫、少量危険物対応倉庫、ローカル5G実装倉庫など、多様なニーズに応えています。

BCPとして免震構造を採用し 優れた安全性を確保

LOGI'Q綾瀬

「LOGI'Q」のマルチ物件としては初めてのPCa PC免震構造を採用し、入居するテナントさまの荷物を災害から守るだけでなく、ライフサイクルコストの観点からも優れた環境価値を有する物流施設です。

東急不動産のネットワークを活かした物流のマッチング

荷主紹介サービス「Q's CONNECT」

「物流サービスに合う荷主を見つけたい」「倉庫の稼働率を高めたい」などの物流企業の想いを荷主企業につなぐ、新しい物流マッチングサービスを提供しています。



- 東急不動産 SCマネジメント
- 東急モルズ デベロップメント
- 東急不動産 商業事業部
- 東急不動産 プロジェクト 共創部
- その他 提携企業



海外事業

1973年にグアムの宅地造成からスタートした海外事業は、アメリカおよびアジアの9カ国で事業を展開しています。アメリカでは優良な賃貸資産ポートフォリオを構築し、アジアでは幅広い不動産アセットへの開発・投資を推進しています。

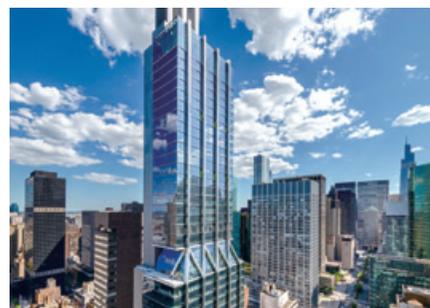
参画中プロジェクト **57**
プロジェクト
(2025年4月1日現在)

アメリカ

世界最大の不動産市場で、着実に投資や開発を進めています。リノベーションで資産価値を高めるバリューアド事業やオフィス開発のほか、賃貸住宅の長期保有や優先出資、物流事業への投資など、市況変動に強いポートフォリオを構築しています。

9都市圏 32プロジェクト

運営中賃貸面積 約67万㎡



マンハッタンの中心で、 約50年ぶりとなる大規模再開発

425 Park Avenue

最高級オフィス街における大規模オフィス再開発事業です。世界的建築家を起用し、高級レストランやインスタレーションを配置するなど、働く人をもてなす上質な空間を提供しています。



シリコンバレーの賃貸住宅で 米国優先出資案件初の共同事業

ミルピタス (Milpitas)

調達金利が高水準で推移する市況下において、出資者として事業に関与しながら魅力的なリスク・リターンが期待できる優先出資事業を、パートナーとの協業を通じて拡大しています。

アジア

インドネシア・シンガポール・中国・タイの4拠点に現地法人を設立し、中国・東南アジア諸国で事業を拡大しています。都市型不動産事業や分譲マンションの開発など、長期的な成長が見込まれるマーケットへ幅広く投資しています。

8カ国※ 25プロジェクト

自社開発実績 約7,500戸

※国数は実績値です



インドネシア初 オールジャパンの分譲マンション

BRANZ SIMATUPANG

開発から設計、施工、管理、運営まで日系企業が関与する分譲マンションは、製品や技術、品質の高い信頼性により現地で注目を集め、賃貸住宅として日本人にも利用されています。



アジア広域における 物流投資事業の面的展開

サンビューハブ (Sunview Hub)

東南アジアのハブとして物流施設の需要が高まるシンガポールにおいて、最先端の倉庫棟と自動化コンテナデポ棟の合計141,902㎡を開発する、大型物流開発プロジェクトに参画しています。
(2027年度竣工予定)



不動産ソリューション事業

これまでに培ってきた不動産事業のノウハウを活かして、不動産ソリューション事業および新領域事業を展開しています。

企業経営や行政・民間連携における資産価値向上のために、グループ内の幅広いメニュー・リソースを結集して、ワンストップでサービスを提供します。

不動産ソリューション事業の3つのサービス

CREコンサルティングサービス

企業が保有する不動産（本社ビル、営業・生産拠点、福利厚生施設、遊休地など）の最適資産構成に向けたコンサルティングサービスを提供します。首都圏、関西圏、北海道、福岡を拠点に、不動産事業のノウハウと当社グループの総合力を活かして、新しい企業価値を創造する最適なソリューションを提案しています。

PREコンサルティングサービス（PFI・公有地活用）

国や地方自治体が抱える「防災」「健康寿命延伸」「脱炭素」「コミュニティ再生」など、さまざまな社会課題の解決に向けたコンサルティングサービスを提供しています。企画・開発から管理運営までを担う民間企業ならではの不動産事業のノウハウと、多岐にわたる当社グループの強みを活かして、中長期的な視点で地域の価値を高める公有地の活用提案を行います。

不動産鑑定評価サービス

これまで蓄積してきたデータやノウハウを活用し、不動産の鑑定評価を通じて、「不動産を活かす」ためのコンサルティングサービスを提供しています。1965年に鑑定業の登録を受けて以来、半世紀にわたり信頼と実績を積み上げてきました。これからも総合不動産企業の強みを活かして、お客さまの最適な不動産戦略につながる鑑定サービスを提供します。

東急不動産が提供する3つのREIT

[資産運用会社] 東急不動産リート・マネジメント

| Activia <small>Activate + ia* = 活気を与える場所</small> | Comforia <small>Comfort + ia* = 快適な場所</small> | Broadia <small>Broad + ia* = 広がりのある場所</small> |
|--|---|---|
| 上場REIT | 上場REIT | 私募REIT |
| 運用主体 アクティビア・プロパティーズ投資法人 | 運用主体 コンフォリア・レジデンシャル投資法人 | 運用主体 ブローディア・プライベート投資法人 |
| 主たる投資対象 オフィスビル/ 商業施設 (ホテルテナント含む) | 主たる投資対象 住宅 | 主たる投資対象 オフィスビル/商業施設/ 住宅/ホテル/物流施設 その他の投資対象 ヘルスケア/インフラ/駐車場 など |
| 45 件 | 172 件 | |

※「ia」は場所を表すラテン語です

(2025年3月31日現在)

不動産鑑定士による 情報サービス



J-REIT物件データベース「TOREIT(トゥーリート)」

J-REITに上場している全投資法人の物件情報を対象とした、WEB版のデータベースシステムです。

デベロッパーと不動産鑑定評価のそれぞれの視点が活かされているため、使い勝手に優れ、各方面から高い評価を獲得しています。



東急不動産の沿革

- 1918** **田園都市株式会社 設立**
渋沢栄一らを中心として設立
- 1923** **日本初の「田園都市」計画に基づき、
多摩川台住宅地(現・田園調布)を販売開始**
- 1953** **東急不動産株式会社 設立**
東京急行電鉄株式会社から不動産部門が分離独立
不動産販売業、砂利業、遊園業、および広告業を譲り受ける
(取締役会長 五島慶太、取締役社長 五島昇)
- 1955** **代官山東急アパート 竣工**
日本初の外国人向け高級賃貸住宅を竣工
- 1956** **東急不動産 株式上場**
東京証券取引所第二部に株式上場
(1961年、第一部に指定替え)
- 1958** **東急スカイライン 竣工**
業界初の分譲集合住宅を竣工
- 1965** **渋谷東急プラザ 開業**
後の「東急プラザ渋谷」開業
- 1975** **札幌東急ゴルフクラブ／大分東急ゴルフコース 開業**
ゴルフ事業に参入
- 1982** **あすみが丘ニュータウン 事業着手**
日本最大級のまちづくりをスタート(1997年、あすみが丘地区
竣工。2010年、あすみが丘東地区竣工)
- 1982** **蓼科東急スキー場 開業**
スキー事業に参入
- 1984** **パラオ パシフィック リゾート 開業**
パラオ共和国に、開発と環境保全を共存させた
本格リゾートホテルをオープン
- 1988** **東急ハーヴェストクラブ蓼科 開業**
会員制リゾートホテル第一号施設を長野・蓼科にオープン
- 1993** **旧・東急ステイ蒲田 開業**
中長期滞在型都市ホテル事業に参入
- 1994** **季美の森 住宅供給開始**
日本初の住宅とゴルフ場の複合開発
(フェアウェイフロントタウン)を千葉・季美の森に計画
- 2003** **箕面マーケットパーク・ヴィソラ(現・みのおキューズモール) 開業**
関西圏最大級のショッピングセンターを大阪・箕面市にオープン
- 2004** **グランクレールあざみ野 開業**
シニア住宅事業に参入。第一号施設を横浜・あざみ野にオープン



開発当時の田園調布



東急スカイライン



あすみが丘ニュータウン



パラオ パシフィック リゾート



東急ハーヴェストクラブ蓼科



季美の森

- 2008** **東急ハーヴェストクラブVIALA箱根翡翠 開業**
「東急ハーヴェストクラブ」のハイグレードシリーズ「VIALA」
第一号施設を神奈川・箱根にオープン
- 2011** **二子玉川ライズ・ショッピングセンター 開業**
複合開発で誕生したショッピングセンターがオープン
- あべのマーケットパークキューズモール
(現・あべのキューズモール) 開業**
大阪府下最大級となるモール型ショッピングセンターを
大阪・阿倍野区にオープン
- 2012** **東急プラザ表参道原宿 開業**
神宮前交差点を彩るカルチャー発信拠点をオープン
- 新目黒東急ビル 竣工**
「building smiles」第一号物件を東京・目黒に竣工
- 2013** **ビジネスエアポート青山 開業**
会員制サテライトオフィス第一号店を東京・青山にオープン
- 東急不動産ホールディングス株式会社 設立**
東京証券取引所第一部に株式上場(東急不動産は上場廃止)
- 2014** **再生可能エネルギー事業に参入**
2014年から太陽光発電所、2015年から風力発電所の開発を開始
- 2017** **世田谷中町プロジェクト まちびらき**
分譲マンションとシニア住宅の複合開発
- 2018** **ハイアット リージェンシー 瀬良垣アイランド 沖縄 開業**
日本初「ハイアット」のビーチリゾートがオープン
- 2019** **渋谷ソラスタ 竣工**
新たな「働く場」を提供するオフィスビルを開発
- 渋谷フクラス 竣工／東急プラザ渋谷 開業**
再開発プロジェクトで誕生した複合施設がオープン
- 2020** **東京ポートシティ竹芝 開業**
テクノロジーを活用した最先端の都市型スマートビルがオープン
- 2023** **Forestgate Daikanyama 開業**
「職・住・遊」が融合するサステナブルな複合施設がオープン
- 2024** **東急プラザ原宿「ハラカド」開業**
新たな文化創造の拠点となる商業施設がオープン
- Shibuya Sakura Stage 開業**
大規模再開発事業で渋谷の新たな玄関口が誕生
- 2025** **代々木公園 BE STAGE 開業**
Park+PFI制度を活用し、公園と一体となって運営する商業施設が誕生



東急ハーヴェストクラブ
VIALA箱根翡翠



二子玉川ライズ



あべのキューズモール



グランクレール世田谷中町



ハイアット リージェンシー
瀬良垣アイランド 沖縄



Shibuya Sakura Stage

会社概要

総合不動産企業として、生活環境にかかわるさまざまな事業を展開しています。

造園、福利厚生・健康支援、投資運用、リゾート運営、再生可能エネルギー事業など、関連会社の多彩なネットワークを活かして、幅広い領域から価値を提供しています。

東急不動産

商号 東急不動産株式会社
(英文表記:TOKYU LAND CORPORATION)

設立 1953年12月17日

所在地 東京都渋谷区道玄坂1-21-1 渋谷ソラスト

資本金 57,551,699,228円 (2025年3月31日現在)

従業員数 1,254名 (2025年4月1日現在)



ACCESS JR線・副都心線・半蔵門線・銀座線・東急東横線・東急田園都市線・京王井の頭線「渋谷」駅 徒歩6分

主要関連会社

株式会社石勝エクステリア 1972年設立
造園・土木の設計、施工、管理

東急リゾート株式会社 1978年設立
リゾート施設(別荘、会員権など)の販売

東急リゾート&ステイ株式会社 1979年設立
(旧:東急リゾートサービス)
ホテル・リゾート施設の運営

株式会社東急イーライフデザイン 2003年設立
シニア住宅・介護施設の経営、運営

東急不動産キャピタル・マネジメント株式会社 2007年設立
私募ファンドの投資運用業

Pacific Islands Development Corporation 1973年設立
「パラオ パシフィックリゾート」の管理、運営

東急不動産諮詢(上海)有限公司 2007年設立
中国での不動産情報コンサルティング

PT. Tokyu Land Indonesia 2012年設立
インドネシアでの不動産開発、分譲、賃貸、管理、運営

東急不動産SCマネジメント株式会社 2009年設立
商業施設・複合施設の管理、運営、企画など

東急不動産リート・マネジメント株式会社 2009年設立
(旧:東急不動産コンフォリア投信)
REITの投資運用業

東急少額短期保険株式会社 2018年設立
少額短期保険業

株式会社リエネ 2021年設立
再生可能エネルギー発電所の管理、運営、売電

リニューアブル・ジャパン株式会社 2025年子会社化
再生可能エネルギー発電所の開発、発電、管理、運営

Tokyu Land US Corporation 2012年設立
アメリカでの不動産開発、分譲、賃貸、管理、運営

Tokyu Land Asia Pte. Ltd. 2018年設立
アジアでの不動産開発、分譲、賃貸、管理、運営

東急不動産ホールディングスグループは、まちづくりを通じてライフスタイルを創造する企業グループです。
持株会社である東急不動産ホールディングスのもと、主要事業会社を中心に都市開発事業、戦略投資事業、管理運営事業、不動産流通事業を展開しています。

誰もが自分らしく輝ける未来へ **WE ARE GREEN**



2025年3月設立

[グループ理念]

ありたい姿

価値を創造し続ける企業グループへ

私たちは、事業活動を通じて社会課題を解決し、
ステークホルダーとともに、サステナブルな社会と成長をめざします。

魅力あふれる多彩なライフスタイルの創造を通じて、
誰もが自分らしく、いきいきと輝ける未来を実現します。

社会との約束

私たちは、あらゆるステークホルダーの 満足度の総和が企業価値になると考えます

創業の精神

「挑戦するDNA」

理想のまちづくりをめざして先駆的に取り組んだ田園調布の開発以来、受け継がれる進取の精神

[中期経営計画2030]

東急不動産ホールディングスは2025年5月、「中期経営計画2030」を発表しました。長期ビジョン「GROUP VISION 2030」で掲げたありたい姿の実現に向けて、社会的テーマを捉えたプレミアムな価値の創出によって、誰もが自分らしく輝ける未来づくりに取り組みます。



「組織は進化する生命体だ」という考えのもと、グループ3万人の事業にかけるエネルギーが、それぞれに連携・共創しながら融合する姿をビジュアルで表現しました。



